

ソフト開発の経緯

- ・ 1972年 2次元 原寸型板システム として開発に着手
- ・ 1974年 3次元鉄骨トータルシステム として開発に着手
- ・ 1983年 KAP/BS（ビル鉄骨専用）を開発し外販を開始
- ・ 1985年 汎用加工マクロ言語（Bone コマンド）を開発
- ・ 1991年 汎用グラフィックライブラリ（KGL）を開発
- ・ 1993年 OpenGL を利用した 3次元グラフィックスを開発
- ・ 2000年 Web ブラウザ を利用した材料集計システムの開発
- ・ 2003年 Web 上での 2D(SVG), 3D(VRML) の実装
- ・ 2008年 操作性を一新した Easy-KAP を開発
- ・ 2010年 汎用 CAD（実寸法師）との連携 を開始
- ・ 2011年 設備系 CAD との連携 を開始
- ・ 2013年 階段系 CAD との連携を開始
- ・ 2014年 EV（昇降機）CAD との連携を開始
- ・ 2015年 タブレット用のアプリ開発
- ・ 2016年 上流設計 CAD との連携